■米国：カリフォルニア州、自動車の電化によって電力需要が増加すると想定

カリフォルニア州エネルギー委員会（CEC）は 2018 年 2 月 21 日、同州の電力需要は継続的に増加するという最新の需要想定を発表した。CEC の需要想定はカリフォルニア ISO の送電設備計画および総合資源計画（IRP：Integrated Resource Planning）に使用される。同想定では、自動車の電化が進むことで、2030 年における電気自動車（EV）の年間消費電力量はおおよそ 110 億～160 億 kWh と見込まれ、州全体の消費電力量は 3,260 億～3,542 億 kWh に到達すると予想されている。なお、2016 年の州全体の消費電力量は約 2,900 億 kWh であった。